

# 銀杏坂

～輝く薩摩中央～

令和3年7月14日(水) 南日本新聞

本校の普通科「ちくりん学」の取組が南日本新聞に掲載されましたので紹介します。

さつま町活性化  
取り組みを学ぶ  
薩摩中央高

さつま町の薩摩中央  
高校で8日、生徒が地  
域活性化策を考える授  
業があった。写真。地  
域おこしに取り組み地  
元の酒店店主堀之内力  
三さん(42)が講師とな



り、普通科の1、2年  
生13人に活動内容や思  
いを語った。  
年間を通し地域を学  
ぶ「ちくりん学」の一  
環。5月に始まり、来年  
2月まで計22時間かけ  
て、町の現状を知りグ  
ループごとに提言をま

とめる。今回は7回目。  
堀之内さんは、地元  
の蔵元と取り組む、新  
成人が自分たちで造つ  
た焼酎を楽しんでも  
らう「19歳の焼酎プロ  
ジェクト」などを紹介。  
「人と人がつながっ  
ていくと、いろいろな  
ことができるよ  
うになる。一緒に  
町を盛り上げてい  
こう」と呼び掛け  
た。

1年 野山蓮さん  
は音楽を生かした  
観光振興策につい  
て検討を進める。  
「行動力がすごい  
と感じた。自分も  
地元で貢献できる  
ように頑張りたい」と話した。

(右田雄二)